

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成30年3月29日 (2018.3.29)

【公表番号】特表2016-527810(P2016-527810A)
 【公表日】平成28年9月8日 (2016.9.8)
 【年通号数】公開・登録公報2016-054
 【出願番号】特願2016-528489(P2016-528489)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 21/238 (2011.01)

【 F I 】

H 0 4 N 21/238

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月9日 (2018.2.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

画像が複数のタイル領域に分割して符号化されることで得られる符号化済みメディアデータに基づいてメディアファイルを生成する生成装置であって、

2 以上のタイル領域の画像データを有するトラックを生成するトラック生成手段と、前記トラック生成手段により生成されるトラックにおけるサブトラックの情報を記述するタイルサブトラックグループボックスであって、グループ数と、各グループの識別子と、を記述するタイルサブトラックグループボックスを生成するボックス生成手段と、

前記トラック生成手段により生成されたトラックと、前記ボックス生成手段により生成されたタイルサブトラックグループボックスと、前記タイルサブトラックグループボックスに記述された識別子に対応するタイル領域に関する情報と、を少なくとも含むメディアファイルを生成するファイル生成手段とを有することを特徴とする生成装置。

【請求項 2】

前記タイルサブトラックグループボックスは、ISO/IEC 14496-12 において規定されるサブトラック定義ボックス内に記述されることを特徴とする請求項 1 に記載の生成装置。

【請求項 3】

前記タイル領域に関する情報には、前記識別子に対応するタイル領域の幅及び高さに関する情報が含まれることを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の生成装置。

【請求項 4】

前記タイル領域に関する情報には、前記識別子に対応するタイル領域の水平方向及び垂直方向の位置に関する情報が含まれることを特徴とする請求項 1 乃至 3 のうち、何れか 1 項に記載の生成装置。

【請求項 5】

前記タイル領域に関する情報には、前記識別子に対応するタイル領域の符号化の依存関係に関する情報が含まれることを特徴とする請求項 1 乃至 4 のうち、何れか 1 項に記載の生成装置。

【請求項 6】

前記メディアデータは H E V C (H i g h E f f i c i e n c y V i d e o C o d i n g) により符号化されたビデオストリームであることを特徴とする請求項 1 乃至 5

のうち、何れか 1 項に記載の生成装置。

【請求項 7】

前記識別子は、ISO/IEC 14496-15 にて規定されるサンプルグループ記述ボックスにおいてタイル領域に関する情報と関連付けられることを特徴とする請求項 1 乃至 6 のうち、何れか 1 項に記載の生成装置。

【請求項 8】

前記ファイル生成手段により生成されるメディアファイルは、ISO/IEC 14496-12 に準拠するファイルであることを特徴とする請求項 1 乃至 7 のうち、何れか 1 項に記載の生成装置。

【請求項 9】

画像が複数のタイル領域に分割して符号化されることで得られる符号化済みメディアデータに基づいてメディアファイルを生成する生成方法であって、

2 以上のタイル領域の画像データを有するトラックを生成する工程と、

前記トラックにおけるサブトラックの情報を記述するタイルサブトラックグループボックスであって、グループ数と、各グループの識別子と、を記述するタイルサブトラックグループボックスを生成する工程と、

前記トラックと、前記タイルサブトラックグループボックスと、前記タイルサブトラックグループボックスに記述された識別子に対応するタイル領域に関する情報と、を少なくとも含むメディアファイルを生成する工程と、

を有することを特徴とする生成方法。

【請求項 10】

前記タイルサブトラックグループボックスは、ISO/IEC 14496-12 において規定されるサブトラック定義ボックス内に記述されることを特徴とする請求項 9 に記載の生成方法。

【請求項 11】

前記タイル領域に関する情報には、前記識別子に対応するタイル領域の幅及び高さに関する情報が含まれることを特徴とする請求項 9 又は 10 に記載の生成方法。

【請求項 12】

コンピュータを請求項 1 乃至 8 のうち何れか 1 項に記載の生成装置の各手段として動作させるためのプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

本発明の態様によれば、画像が複数のタイル領域に分割して符号化されることで得られる符号化済みメディアデータに基づいてメディアファイルを生成する生成装置であって、

2 以上のタイル領域の画像データを有するトラックを生成するトラック生成手段と、前記トラック生成手段により生成されるトラックにおけるサブトラックの情報を記述するタイルサブトラックグループボックスであって、グループ数と、各グループの識別子と、を記述するタイルサブトラックグループボックスを生成するボックス生成手段と、前記トラック生成手段により生成されたトラックと、前記ボックス生成手段により生成されたタイルサブトラックグループボックスと、前記タイルサブトラックグループボックスに記述された識別子に対応するタイル領域に関するパラメータと、を少なくとも含むメディアファイルを生成するファイル生成手段とを有する生成装置が提供される。